

全国銀行 預金・貸出金速報 — 平成 22 年 11 月末 —

I. 預金（実質預金）の動向

全国銀行の実質預金は、前月末比 2 兆 3,340 億円、0.4%増、前年同月末比では 9 兆 851 億円、1.6%増となった。前年同月末比増加は、50 か月連続である。

各業態における 11 月中の主な動向は次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比 1 兆 9,943 億円、0.8%増、前年同月末比では 5 兆 7,161 億円、2.3%増となった。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比 4,336 億円、0.2%増、前年同月末比では 4 兆 2,885 億円、2.1%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比 948 億円、0.2%減、前年同月末比では 7,227 億円、1.3%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比 542 億円、0.2%増、前年同月末比では 6,096 億円、1.8%減となった。

II. 貸出金の動向

全国銀行の貸出金は、前月末比 1 兆 9,077 億円、0.5%減、前年同月末比では 8 兆 7,978 億円、2.1%減であった。前年同月末比減少は、13 か月連続である。

各業態における 11 月中の主な動向は次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比 1 兆 4,055 億円、0.8%減、前年同月末比では 9 兆 1,123 億円、4.9%減となった。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比 3,057 億円、0.2%減、前年同月末比では 1 兆 3,109 億円、0.9%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比 1,081 億円、0.3%減、前年同月末比では 2,998 億円、0.7%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比 522 億円、0.2%減、前年同月末比では 6,450 億円、2.0%減となった。

[参考]

全国銀行の 11 月末総貸出残高（ユーロ円インパ等を含む）は、413 兆 4,753 億円であるが、債権流動化額等の特殊要因を調整した後の残高は、414 兆 453 億円、前年同月末比 8 兆 2,278 億円、1.9%減となった。

なお、各業態の調整後残高等については計数表を参照。

[注] 全国銀行とは、都市銀行（6 行：みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・みずほコーポレート・埼玉りそな）、地方銀行（63 行）、地方銀行Ⅱ（第二地方銀行協会加盟の地方銀行 42 行）、信託銀行（6 行：三菱UFJ信託・みずほ信託・中央三井信託・住友信託・野村信託・中央三井アセット信託）、新生銀行、あおぞら銀行の 119 行である。

以 上

本件に関する照会先：金融調査部 天野、昆 Tel 03-5252-3778 次回（平成 22 年 12 月末）の発表日：平成 23 年 1 月 11 日（火）予定
--